

2016年11月

## 2016年度 全国公民科・社会科教育研究会「授業研究委員会」 研究集会のご案内

今年7月の参院選で初めて18歳の高校3年生が投票し、これに合わせて全国で主権者教育が本格実施されました。冊子『私たちが拓く日本の未来』も全ての高校生に配布されました。

昨年度の全公社研『授業研究委員会』では、「18歳選挙権に向けて、主権者教育の推進と留意すべき点について」をテーマに研究集会を行いました。このときの熱心な発表や議論の報告は、次をご覧ください。<http://www.houkyouiku.jp/16080401>

今年度の研究集会は昨年度の集会（テーマ「18歳選挙権に向けて主権者教育の推進と留意すべき点について」）を受けて、下記の通り本格実施された主権者教育を振り返って成果や課題を検証し、今後の主権者教育のあり方を考えてみたいと思います。問題になっていた教員の政治的中立や高校生の政治活動は、実際はどうだったのでしょうか。また、模索され始めた、学校を地域に開き、生徒を社会問題に関心をもって調べ、考え、対話し、提案し、行動する市民へ育てていく主権者教育への道筋はどのようにつけていけばよいのでしょうか。

教育関係者や教育に関心をもたれる多くの皆様と、現状認識と問題意識を共有し、議論を深めていきたいと思います。全公社研「授業研究委員会」研究集会に奮ってご参加ください。心よりお待ちしております。なお、ご参加にあたって、とくに申し込み等は必要ありません。

★日時：2016年12月24日(土) 午後1時30分～5時 (午後1時 受付開始)

★会場：明治大学駿河台校舎リパティタワー 1095教室 (お茶の水駅より徒歩5分)

★テーマ：「主権者教育の検証と今後の展望 ～18歳選挙実現のなかで主権者教育を振り返る～」

★プログラム：

①朝日新聞オピニオン編集部：「『Voice1819 主権者教育』のアンケート結果とその分析」

②参加者全員（グループおよび全体で討議）：「主権者教育実施の成果と課題」

コメンテーターとして、藤井剛先生（明治大学文学部特任教授）

③大畑方人教諭（東京都立高島高等学校）：

「主権者教育の次なるステップを目指して ～授業実践報告～」

④原田謙介氏（YouthCreate 代表）ほか：

「みんなで考える地域の問題 ～デモンストレーション授業～」

グループに分かれて共同作業（NPO 団体 YouthCreate は出張授業を行っています）

⑤黒崎洋介教諭（神奈川県立湘南台高等学校）：

「主権者教育と新科目『公共』～公共的空間をつくる主体の育成に向けて～」\*

★お問い合わせ：授業研究委員会事務局 神奈川県立麻溝台高等学校教諭 落合 隆

〒252-0329 相模原市南区北里 2-11-1

TEL 042-778-3167 FAX 042-778-4094

e-mail jugyokenkyu@yahoo.co.jp